

OpenStack Day Tokyo 2013

開催報告書

2013.03.22



1. 開催概要

名 称 OpenStack Day Tokyo 2013

日 時 2013年3月12日(火)10時より(受付開始9時30分)

会場 秋葉原コンベンションホール 【総合受付:2階】

東京都千代田区外神田 1-18-13 秋葉原ダイビル 2 階

http://www.akibahall.jp/data/access.html

主 催 OpenStack Day Tokyo 2013 実行委員会

特別協力 日本 OpenStack ユーザ会

後 援 総務省

経済産業省

一般社団法人クラウド利用促進機構(CUPA)

Cloud Business Alliance (CBA)

仮想化インフラ・オペレーターズグループ (VIOPS)

Open Standard Cloud Association (OSCA)

日本 OSS 推進フォーラム

特定非営利活動法人 ASP・SaaS・クラウド コンソーシアム

対象者 クラウドを導入したい CTO・CIO 層、クラウドビジネスの企画者、クラウド業界のビジネスユー

ザ、クラウド業界内開発者、パートナー企業、データセンタ・テレコム業界のビジネスユーザ、

ICT への関心と利用率の高いビジネスユーザー

構成内容 基調講演、スポンサー講演、併設展示

参加費用 無料(事前登録制)

定 員 500 名 (事前登録者数 1000 名)

お問合せ先 OpenStack Day Tokyo 2013 運営事務局

E-mail:osdt2013-office@e-side.co.jp



1



2. 実行委員会

委員長

長谷川 章博 株式会社ビットアイル

委員

荒井 康宏 一般社団法人クラウド利用促進機構(CUPA)

岡 あゆみ NTT ソフトウェア株式会社

金野 諭 株式会社モーフ・ラボ

高橋 千恵子 日本電気株式会社

中島 健 ミドクラジャパン株式会社

中島 倫明 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 真壁 徹 日本ヒューレット・パッカード株式会社

増月 孝信 デル株式会社

3. スポンサー一覧

■ ゴールドスポンサー

Industrial Technology Research Institute 日本アイ・ビー・エム株式会社

アリスタネットワークスジャパン合同会社 日本電気株式会社

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 日本ヒューレット・パッカード株式会社

株式会社エヌ・ティ・ティ・データネットワンシステムズ株式会社

デル株式会社
ミドクラジャパン株式会社

東京エレクトロンデバイス株式会社 株式会社モーフ・ラボ

■ シルバースポンサー

Quanta Computer NTT ソフトウェア株式会社 株式会社ビットアイル

■ ブロンズスポンサー

NEC ネッツエスアイ株式会社 株式会社日立システムズ

株式会社アルティマ
ブロケードコミュニケーションズシステムズ株式会社

特定非営利活動法人エルピーアイジャパン
ミラクル・リナックス株式会社

日本仮想化技術株式会社

■ メディアスポンサー

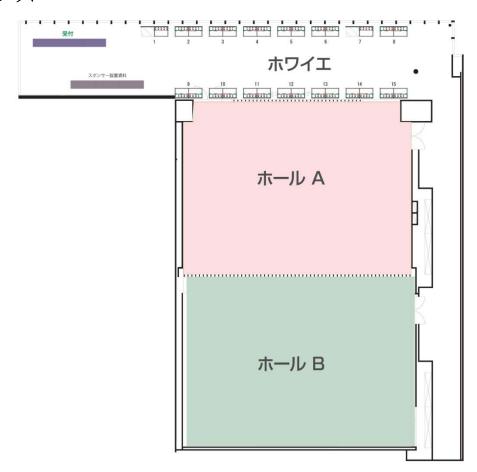
@IT INTERNET Watch ITmedia エンタープライズ ITLeaders

インターネットコム Computerworld Publickey 技術評論社 gihyo.jp

Slashdot Japan SourceForge.JP 月経コンピュータ 月経 Linux



4. 会場レイアウト



- 出展社 -

no.1 Quanta Computer

no.2 Industrial Technology Research Institute

no.3 ネットワンシステムズ株式会社

no.4 日本電気株式会社

no.5 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

no.6 日本ヒューレット・パッカード株式会社

no.7 日本アイ・ビー・エム株式会社

no.8 株式会社モーフ・ラボ

no.9 ミドクラジャパン株式会社

no.10 株式会社ビットアイル

no.11 デル株式会社

no.12 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ

no.13 エヌ・ティ・ティ・ソフトウェア株式会社

no.14 東京エレクトロンデバイス株式会社

no.15 アリスタネットワークスジャパン合同会社





5. 来場者内訳

【登録者数】

【来場者数】

事前登録者	1038名
当日登録者	61名
PRESS	16名
合計	1115名

事前登録者	564名(54.3%)
当日登録者	61 名
PRESS	16名
合計	641 名

登録時アンケート結果

このイベントに参加する目的についてお聞かせください。

回答数	1084
情報収集の為	951
参加企業との商談の場を持つ為	51
参加企業や参加者との交流や	
意見交換の場を持つ為	192
展示に興味があった為	171
セミナーの内容に興味があった為	368
その他	9

詳細コメント

OpenStack Grizzry

I am working on OpenStack related program and would like to meet key developers.

新規事業開拓のため

OpenStack に関する技術検証を実施しているため

OpenStack を社内導入するため。

コンサルティングサービス検討

新規サービス検討

業務適用の検討

自社のクラウド技術利用の検討

製品の評価目的

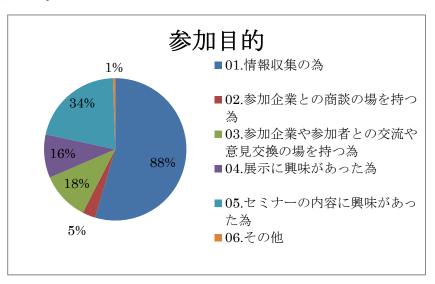
将来設備購入の参考にするため

クラウドビジネス拡大のため

今後自社サービスへの適用可能性を検討する材料集め

自組織のアクティビティや知的財産との関係性のチェックのため

今後のインフラ構築のため



クラウド基盤の動向確認

技術情報収集

OpenStack 取り扱い

OpenStack でどこまでベンダー固有を排除できるのかを知りたい

情報収集し提案活動に生かす為

クラウド、SDN 等の最新情報の収集の為

自社 Cloud 基盤の発展のための情報収集

最新動向の把握

プライベートクラウド基盤構築のための情報収集

他社の Open Stack への取り組み状況把握の為

OpenStack の最新情報取得

OpenStack の最新開発状況、課題を把握し、OpenStack 開発に貢献 したい。

NIer として OpenStack の動向を押さえたいため

日本における OpenStack を取り巻く環境・状況の観点で情報収集

業界動向の知見を深めるため。



6. プログラム

	ホール A	ホール B	
10:00-10:15	【開催挨拶】 経済産業省 商務情報政策局 情報処理振興課長 江口 純一 総務省 情報通信国際戦略局 融合戦略企画官 中村 裕治 OpenStack Day Tokyo 2013 実行委員会 委員長 長谷川 章博		
10:15-11:05	K1 キーノート講演:The Rising Stack: How & Why OpenStack is Changing IT 【同時通訳付き】 Co-Founder, OpenStack COO, OpenStack Foundation Mark Collier		
11:05-11:55	K2 キーノート講演: Education and Research on Open Cloud 国立情報学研究所 横山 重俊		
11:55-12:30	休憩		
12:30-13:10	A1(ランチ付き) 米国、アジアで躍進する Morphlabs がついに日本でも 始動。 OpenStack を企業で利用するノウハウはこれだ! 株式会社モーフ・ラボ	B1(ランチ付き) OpenStack インテグレーションのポイントと構築例 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社	
13:20-14:00	A2 OpenStack で NEC が実現する「OSS クラウド」の世界 日本電気株式会社	B2 OpenStack - SDN とオープンネットワーキングのすべて 東京エレクトロンデバイス株式会社	
14:10-14:50	A3 SDN 時代のデーターセンターネットワーク ~ネットワーク仮想化とプログラマビリティ~ アリスタネットワークスジャパン合同会社	B3 OpenStack 簡単導入のすすめ 〜デルの OpenStack リファレンスアーキテクチャ概要〜 デル株式会社	
14:50-15:10	休憩		
15:10-15:50	A4 MidoNet:自律分散型ネットワーク仮想化技術の 実現するクラウドインフラ ミドクラジャパン株式会社	B4 OpenStack とともに歩む HP:戦略、アーキテクチャ、事例、 そしてロードマップ 日本ヒューレット・パッカード株式会社	
16:00-16:40	A5【同時通訳付き】 ITRI Cloud OS: An End-to-end Cloud Management Solution based on OpenStack Industrial Technology Research Institute	B5 Driving innovation in the Data Center and Cloud 【同時通訳付き】 ネットワンシステムズ株式会社	
16:50-17:30	A6 OpenStack で実現するクラウドサービス基盤の将来像 日本アイ・ビー・エム株式会社	B6 OpenStack で実現する、フルオープン仮想化基盤 ~NTT データの OpenStack ソリューションのご紹介~ 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ	
17:40-18:40		P1 主催者企画パネルセッション:Citrix、RedHat、VMware が 語る、これからのクラウド	



10:00-10:15 開催挨拶

経済産業省 商務情報政策局 情報処理振興課長 江口 純一 様



総務省 情報通信国際戦略局 融合戦略企画官 中村 裕治 様



OpenStack Day Tokyo 2013 実行委員会 委員長 長谷川 章博





10:15-11:05 K1 キーノート講演

The Rising Stack: How & Why OpenStack is Changing IT 【同時通訳付き】

Mark Collier

Co-Founder, OpenStack COO, OpenStack Foundation



11:05-11:55 K2 キーノート講演

Education and Research on Open Cloud

【講演内容】

アカデミックコミュニティでオープンクラウド利用が本格化しています。

オープンクラウド上での教育と研究という観点から、国立情報学研究所の教育クラウド(edubase Cloud)と研究クラウド(gunnii)での事例を中心に、その使われ方を紹介します。さらに、オープンクラウドに関する教育と研究という視点から、トップエスイー教育プロジェクトでのクラウドコースの現状や、OpenStack コミュニティプロジェクト dodai と colony を説明します。

インタークラウド環境構築のため、dodai はオンデマンドで IaaS や PaaS を構成を可能にし、colony は広域分散オブジェクトストレージを実現します。

横山 重俊

国立情報学研究所



12:30-13:10 A1 【ランチ付きセッション】

米国、アジアで躍進する Morphlabs がついに日本でも始動。 OpenStack を企業で利用するノウハウはこれだ! 【講演内容】

企業がクラウド基盤導入の際に検討する条件として、1) TCO 全体を意識したコスト、2) 導入の容易さ、3) システム拡張、縮小が容易な柔軟性、4) 明確な導入後の運用方法、5) 基盤自体の将来性、などがあると言われている。 Morphlabs 社の mCloud シリーズはこれらの条件を OpenStack 含め様々なオープンソース製品を統合して実現している。

本講演では、米国やアジアの企業や通信事業社での導入が進んでいるプライベートクラウド基盤向けの、mCloud Helix と、2013 年 2 月にリリースされたパブリッククラウド基盤向けの、mCloud Osmium の 2 製品を、日本での事業の方向性も含めご紹介。

Winston Damarillo Morphlabs, Inc. CEO / Co-Founder

金野 論 Morphlabs, Inc. VP of Product Strategies 株式会社モーフ・ラボ 代表取締役



12:30-13:10 B1 【ランチ付きセッション】

OpenStack インテグレーションのポイントと構築例

【講演内容】

現在OpenStackは世界で高い注目を集めており、その勢いは年々増加しています。これはオープンでロックインされないクラウド環境を構築できる事に加えて、利用者のニーズに合わせた柔軟なサービスを提供を可能とする事が大きな理由だと考えています。しかし OpenStack の構成には膨大な組合せが存在し、その中には問題が発生してしまうケースも存在しています。

本セッションでは OpenStack をインテグレーションする上でのポイントと、安全に活用するための構築例をハイパーバイザー、ストレージ、ネットワークの視点でご紹介いたします。

*ご紹介する内容はブースにデモ環境を準備しております。合わせてご覧ください。

中島 倫明

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 IT インフラサービス企画開発部



13:20-14:00 A2

OpenStack で NEC が実現する「OSS クラウド」の世界

【講演内容】

2010 年より OpenStack 公開とともに検証開始、2011 年 8 月 OpenStack コミュニティに参画、 そして 2012 年 9 月 OpenStackFoudation にゴールドメンバとして参加。長年企業向け OSS ソリューションを展開してきた NEC の「OpenStack」をベースとした最新「OSS クラウドソリューション」をご紹介。今後の OpenStack の展望とともに最先端の SI ソリューションモデルをご説明。

高橋 千恵子

日本電気株式会社 プラットフォームマーケティング戦略本部 OSS 推進室 技術主幹



13:20-14:00 B2

OpenStack - SDN とオープンネットワーキングのすべて

【講演内容】

OpenStack Quantum での OpenvSwitch や NVP を例にとり、メリットや SDN への現実的なアプローチを示しデモを行います。クラウド環境におけるネットワーク仮想化の必然性の高まりから、新たな設計思想に基づくネットワーク技術が登場してきています。市場のクローズドなネットワークからオープンなトータルエコシステムへの変化、プログラマブルなソリューションのスピードとスケーラビリティ、データセンターで必要となるオープンネットワーキングの今後や、10GbE や LBaaS、エンタープライズ クラウド OS の行方、OpenStack を取り巻くビジネスに触れ、この分野に注力する理由について語ります。

水本 真樹

東京エレクトロン デバイス株式会社 CN 事業統括本部 ビジネスデベロップメント部



14:10-14:50 A3

SDN 時代のデーターセンターネットワーク ~ネットワーク仮想化とプログラマビリティ~ 【講演内容】

データーセンター内で動作するアプリケーションの変化や、コンピュータ、ストレージの仮想化とクラウドコンピューティングの普及は、データーセンターのアーキテクチャそのものに大きな変革を必要とするようになってきました。また OpenStack に代表されるクラウド運用システムの出現によって、データーセンター内のネットワークも、コンピュータやストレージと同じ運用システムの中で、管理、運用したいというニーズが高まってきています。こういった背景の中、アリスタネットワークスのスイッチ機器が提供するソリューションをご紹介します。

兵頭 弘一 アリスタネットワークスジャパン合同会社 14:10-14:50 B3



14:10-14:50 B3

OpenStack 簡単導入のすすめ~デルの OpenStack リファレンスアーキテクチャ概要~ 【講演内容】

本セッションはOpenStackの評価やパイロットプロジェクトを実施する際、システムやネットワークの構成をガイドするリファレンスアーキテクチャについて説明します。展開運用を自動化するツール Crowbar を用いた実践的なアプローチについて紹介します。

増月 孝信

デル株式会社 エンタープライズ・ソリューションズ統括本部 プリンシパル テクノロジスト



15:10-15:50 A4

MidoNet: 自律分散型ネットワーク仮想化技術の実現するクラウドインフラ 【講演内容】

昨今 SDN という言葉がはやり言葉になっていますが、その定義や技術も各社様々です。 我々の MidoNet は自律分散アーキテクチャに基づき VM と直接通信を行い、且つ L4(今後 L7)までのネットワーク機能を仮想的に実現する技術として商品化しました。 Quantum Plugin として OpenStack と密接に連携を行い、拡張性、耐障害性に優れた Software Defined Data Center を構築できます。 SDN の中でもユニークなネットワーク仮想化技術 MidoNet の

仕組みと OpenStack との組み合わせで可能な事をご説明致します。

加藤 隆哉 代表取締役 兼 CEO ミドクラジャパン株式会社



15:10-15:50 B4

OpenStack とともに歩む HP:戦略、アーキテクチャ、事例、そしてロードマップ 【講演内容】

HPはOpenStackを「クラウド関連の製品とサービスを統合する中核技術」と位置付け、パブリッククラウドサービスやクラウド向けアプライアンスにおける積極的な採用を進めています。本講演では、オープンなクラウドの実現を目指すHPの戦略とソリューションポートフォリオについてのご紹介を交えながら、OpenStackへの取り組みや事例、最新の状況とこれからのロードマップについてお話しします。昨年末、HPの全世界向けイベント"Discover"で公表されたばかりの新製品情報など、「本邦初公開」の内容もご紹介する予定です。ぜひ、ご期待ください。

真壁 徹

日本ヒューレット・パッカード株式会社



16:00-16:40 A5

ITRI Cloud OS: An End-to-end Cloud Management Solution based on OpenStack 【同時通訳付き】 【講演内容】

ITRI Cloud OS is an end-to-end cloud data center management solution designed for Amazon Web Service-like IaaS. It consists of server virtualization, storage virtualization, Network virtualization, and management virtualization, supports both VM-level and system-level HA, and incorporates load balancing techniques for a wide variety of resources.

In this talk, I will give an overview of ITRI Cloud OS, and report its current status, including its

integration with the Essex distribution of OpenStack.

Tzi-cker Chiueh Industrial Technology Research Institute



16:00-16:40 B5

Driving innovation in the Data Center and Cloud 【同時通訳付き】 【講演内容】

RackSpace 社の OpenStack プロジェクトでも採用されている SM15000 シリーズのご紹介を AMD 社から Pete Yamasaki 氏が来訪し、AMD 社の OpenStack への取り組みとソリューション、事例と共にご紹介する予定です。

- *Leading product definition and technology roadmap for AMDs SeaMicro Fabric Compute solutions.
- *Driving Innovation and Improved Economics in Customer Data Centers.
- *Delivering industry leading solutions for the scale out data center and Cloud.

Pete Yamasaki Director of Product Management Advanced Micro Devices, Inc.





16:50-17:30 A6

OpenStack で実現するクラウドサービス基盤の将来像

【講演内容】

OpenStack を用いたクラウド基盤を、クラウドサービスの発展に応じて迅速に拡張していくには、どうすればよいでしょうか。このセッションではOpenStackを活用したクラウドサービス基盤の将来像および、そのクラウドサービス基盤を実現するために最適なインフラ設計についてご紹介いたします。

織学

日本アイ・ビー・エム株式会社



16:50-17:30 B6

OpenStack で実現する、フルオープン仮想化基盤 ~NTT データの OpenStack ソリューションのご紹介~ 【講演内容】

NTT データの OpenStack ソリューション(http://oss.nttdata.co.jp/openstack/)を中心に、NTT データのクラウドへの取り組み、OSS コミュニティへの貢献等をご紹介します。

菊間 一夫

株式会社エヌ・ティ・ティ・データ



17:40-18:30 P1

主催者企画パネルセッション: Citrix、RedHat、VMware が語る、これからのクラウド 【講演内容】

セルフサービス型の IaaS(Infrastructure as a Service)を実現するソフトウエアとしては、OpenStack に加えて、Citrix Systems の「CloudStack」や VMware の「vCloud Director」などが存在します。これらライバル同士がどう 切磋琢磨して、クラウドをより良いものにしてくれるのか。3 陣営に語って頂きます。

パネリスト: 北瀬 公彦 シトリックス・システムズ・ジャパン株式会社 マーケティング本部 ソリューション マーケティング マネージャー

小松 康二 ヴイエムウェア株式会社

中井 悦司 レッドハット株式会社

モデレータ: 日経コンピュータ 中田 敦 日経コンピュータ

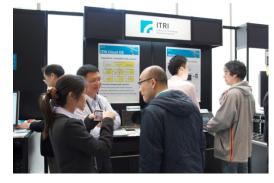




Industrial Technology Research Institute

ITRI Cloud OS is a new generation of IaaS solution developed for both Public Cloud operators and Private Cloud users. Key features of ITRI Cloud OS are:

- *All-in-one turn-key IaaS solution
- *Offering VDC administration
- *Multi-dimensional load-balancing
- *OpenStack compatibility
- *Advanced IaaS features



Quanta Computer

Quanta QCT provides a complete line of off-the-shelf datacenter products, including servers, storage and networking equipment as well as configuration and support services. We will display general-purpose server, multi-node server, microserver, and 10G switches which are ideal for virtualization, hosting, and various cloud applications.



アリスタネットワークスジャパン合同会社

現在のレイヤ 2/3 とマルチキャストを提供するスイッチ製品では最大の規模の製品であるアリスタネットワークスの「Arista7150 シリーズ」の展示を行います。

プログラミング環境で SDN に柔軟に対応する次世代の 10 ギガビットイーサネットスイッチとなります。



伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

最新の OpenStack 関連プロダクト・ソリューションをご紹介いたします。

「Nebula」OpenStack の商用向け機能を強化したプロダクトです。

「OpenStack/SDN」IaaS環境とBigSwitchNetworks(コントローラ)、Pica8(スイッチ)を連携させた Hop-by-Hop モデルのデモンストレーションをご覧いただけます。

「CleverSafe」IA サーバで動作し、データ分析機能を備え、災害に強いスケールアウト型オブジェクトストレージです。





NTT ソフトウェア株式会社

NTTソフトウェアでは、さまざまなOSSに取り組んでいます。豊富なシステム構築経験から得たお客様共通の要

望事項を IaaS 基盤である OpenStack と PaaS 基盤である Cloud Foundry で実現する新しいプライベートクラウド向け PaaS 基盤が解決します。

ブースにはデモを用意する予定です。



株式会社エヌ・ティ・ティ・データ

NTT データの OpenStack ソリューション(http://oss.nttdata.co.jp/openstack/) の nova ソリューションと swift ソリューションについてご紹介いたします。 NTT データの OpenStack ソリューションには、リーンスタートアップ、アイドリングストップ、ディザスタリカバリ、統合マネージメントの4つの特徴があります。

これらの特徴とメリットを、デモにてわかりやすくお伝えします。



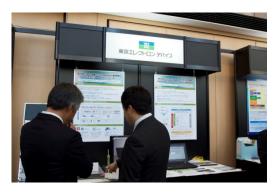
デル株式会社

クラウド、データセンター向けのシャーシ共有型高密度マルチノードサーバ『Dell PowerEdge C シリーズ』 および OpenStack 対応のデプロイメントツール 『Crowbar』をご紹介いたします。



東京エレクトロンデバイス株式会社

- Arista 7000/7100 シリーズーデータセンター・クラウド基盤・仮想化 環境に特化したボックス型 10/40 ギガビット・イーサネットスイッチ
- Nicira NVP ネットワーク仮想化のためのプラットフォーム また、Basho RiakCS - 分散アーキテクチャーで実現する、可用性・ 拡張性の高い S3 互換クラウドストレージ - もご紹介します。

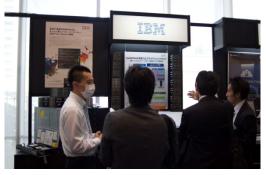




日本アイ・ビー・エム株式会社

サーバー、ストレージ、ネットワーク、仮想化のリソースを集中管理する統合型システム IBM PureFlex System

で稼働する OpenStack のデモンストレーションをご紹介いたします。



日本電気株式会社

長年企業向け OSS ソリューションを展開してきた NEC が最新 OSS クラウドソリューションをご紹介。 すべてが今回初めてのデモ。詳細は別途発表いたします。

日本ヒューレット・パッカード株式会社

日本 HP ブースでは、プライベートクラウド向け製品からパブリッククラウドサービスまで、OpenStack の技術を採用した HP のクラウド関連ソリューションについてご紹介いたします。メインセッションの講演と合わせて是非足をお運びください。

プライベートクラウドとパブリッククラウドのリソースを連携させる、HP CloudSystem Matrix の「バースティング機能」のデモもご用意する予定です。



ネットワンシステムズ株式会社

Cisco 社が Cisco UCS シリーズと共に提供する OpenStack in a Box ソリューション、RackSpace 社が Nova プロジェクトや Object Storage in a Box でリファレンスケースを紹介している AMD 社 SM15000 シリーズのご紹介いたします。また、Big Switch Network 社の OpenStack with SDN ソリューションについて、マルチベンダー環境下における Overlay-Network モデルと Hop-by-Hop モデルを組み合わせたハイブリッドモデルによるデモをご紹介します。





株式会社ビットアイル

都心型データセンターを提供するビットアイルでは、ビットアイル総合研究所が中心となり、OSS クラウド技術の研究・開発を行っております。

展示ブースでは、当社の研究をもとにしたクラウドに最適なデータセンターのご紹介や低電力サーバ(ARM CPU)を使った Swift オブジェクトストレージのコンセプトモデル展示及びデモを行います。



midoku

ミドクラジャパン株式会社

OpenStack の Quantum Plugin として、ネットワーク仮想化を実現する MidoNet をデモを行い、L2-4 の仮想 化されたマルチテナントの Software Defined Datacenter のコンセプトをご紹介します。

株式会社モーフ・ラボ

米国ベンチャーMorphlabs 社が展開する OpenStack ベースのクラウドソリューションである mCloud シリーズを展示。 安価で高パフォーマンスなターンキー・ソリューションとして、セルフポータル型のプライベート IaaS クラウド環境や開発の効率化を意識した DevOps 環境などが手軽に導入できるということで、米国やアジアでの導入が進んでおります。 プライベートクラウド基盤向けの、mCloud Helix と、2013 年 2 月にリリースされたパブリッククラウド基盤向けの、mCloud Osmium の2製品をデモを交えて、ご説明させて頂きます。





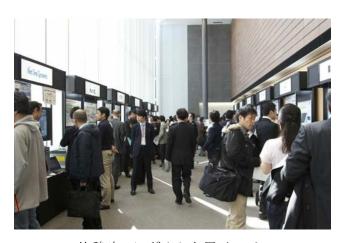
9. 当日会場写真



朝から多くのお客様が来場されました



立ち見が出るほどの盛況



休憩時、にぎやかな展示スペース



ブロンズスポンサーの資料置き場





関係者懇親会の風景



10. 製作物一覧



Openstack
DAYTIKYU 2013

http://openstackdays.com/

Arista CTC NITTORIO

WEXT DAYTIKYU 2013

http://openstackdays.com/

WEXT DAYTIKYU 2013

ARISTA CTC NITTORIO

WEXT DAYTIKYU 2013

NEC NITTORIO

WEXT DAYTIKYU 2013

WEXT DAYTIK

チラシ 当日プログラム



ステッカーシール





当日看板



11. メディア掲載

【プレスリリース】

♦IT Pro

国内初の「OpenStack」カンファレンスを 3 月 12 日に開催 http://itpro.nikkeibp.co.jp/article/NEWS/20130213/456002/

◆クラウド Watch

「OpenStack Day Tokyo 2013」3 月 12 日開催、日本初の専門カンファレンス http://cloud.watch.impress.co.jp/docs/news/20130213_587460.html

◆INTERNET Watch

「OpenStack Day Tokyo 2013」3 月 12 日開催、日本初の専門カンファレンス http://internet.watch.impress.co.jp/docs/news/20130213 587461.html

◆Computerworld.jp

「OpenStack Day Tokyo 2013」3 月に開催へ――国内初の専門カンファレンス 開催テーマは「OpenStack · Business Ready!」。基調講演にプロジェクト共同創始者 http://www.computerworld.jp/topics/601/206401

◆SOURCEFORGE.JP

国内で初となる OpenStack カンファレンス「OpenStack Day Tokyo 2013」、3月12日に開催 http://sourceforge.jp/magazine/13/02/13/0919217

♦CodeZine

日本 OpenStack ユーザ会、国内初の OpenStack カンファレンス「OpenStack Day Tokyo 2013」を開催 http://codezine.jp/article/detail/6997

♦gihyo.jp

国内初の OpenStack カンファレンス「OpenStack Day Tokyo 2013」, 3月 12日に開催 http://gihyo.jp/news/info/2013/02/1301

◆ソフトバンク ビジネス+IT

「OpenStack Day Tokyo 2013」が開催、日本で初の OpenStack 専門カンファレンス http://www.sbbit.jp/article/cont1/25959

◆サーチナ

「OpenStack Day Tokyo 2013」3月に開催へ――国内初の専門カンファレンス http://news.searchina.ne.jp/disp.cgi?y=2013&d=0213&f=it_0213_020.shtml

◆メディアジャム

日本 OpenStack ユーザ会、国内初の OpenStack カンファレンス「OpenStack Day Tokyo 2013」を開催 http://mediajam.info/topic/2354276?rss=true

◆プレスリリースジェーピー

国内初の OpenStack カンファレンス「OpenStack Day Tokyo 2013」を開催 http://pressrelease-jp.com/press/11998/20130213/

◆N+News Release

国内初の OpenStack カンファレンス「OpenStack Day Tokyo 2013」を開催 http://news.nplus-inc.co.jp/index.php?number=158890&action=ViewDetail



11. メディア掲載

◆REGNAS

内初の OpenStack カンファレンス「OpenStack Day Tokyo 2013」を開催 http://www.regnas.jp/press/system/article0015003.html

◆REGRESE

内初の OpenStack カンファレンス「OpenStack Day Tokyo 2013」を開催 http://www.regrese.jp/release/details/2311/1/

♦OpenPress

国内初の OpenStack カンファレンス「OpenStack Day Tokyo 2013」を開催 http://open-press.info/release/event seminar/21028.html

◆ぷれりり

国内初の OpenStack カンファレンス「OpenStack Day Tokyo 2013」を開催 実用化段階を迎えた OpenStack の活用事例や運用ノウハウを一堂に公開 http://www.prerele.com/release/detail_10053.html

◆AEROPRES

日本 OpenStack ユーザ会

国内初の OpenStack カンファレンス「OpenStack Day Tokyo 2013」を開催 http://aeropres.net/release/html/5591

♦NEWZINE

国内初の OpenStack カンファレンス「OpenStack Day Tokyo 2013」を開催 http://newzine.net/newsrelease/29674/

【講演記事】

♦Publickey

OpenStack とはコードでありコミュニティである。ベンダーロックインには「ノー」を。 OpenStack Day Tokyo 2013 基調講演 http://www.publickey1.jp/blog/13/openstackopenstack_day_tokyo_2013.html

◆クラウド Watch

【OpenStack Day 2013 基調講演】OpenStack はなぜ関心を集めているのか? OpenStack Foundation の COO が世界的な盛り上がりをアピール http://cloud.watch.impress.co.jp/docs/event/20130313_591509.html

♦ @IT

「ベンダロックインにノーと言おう」、OpenStack Founation のコリエール氏

OpenStack Foundation の COO であるマーク・コリエール氏が、東京で開催されたイベントで OpenStack の 勢いと、そのオープン性について訴えた

http://www.atmarkit.co.jp/ait/articles/1303/12/news075.html



お問合わせ先

OpenStack Day Tokyo 2013 運営事務局

(株式会社イーサイド内)

Tel: 045-534-3881

e-mail: osdt2013-office@e-side.co.jp